

平成31年度 新学術領域研究（研究領域提案型） 研究計画調書 応募情報（Web 入力項目）作成・入力要領（継続の研究領域）

応募書類のうち「研究計画調書」応募情報（Web 入力項目）については、この情報に基づいて応募内容の確認及び審査資料の作成を行うため、これらの入力内容によっては当該応募研究課題が審査に付されないことや審査の結果に影響を及ぼすことがありますので、作成に当たっては十分注意してください。

「研究計画調書」応募情報（Web 入力項目）は、研究代表者が付与された「府省共通研究開発管理システム（e-Rad）」（以下、「e-Rad」という。）の ID・パスワードにより科研費電子申請システムにアクセスして直接入力を行うものであり、このデータは同時に研究計画調書の前半部分を兼ねることとなります。

なお、応募情報の一部（エフォート等）は、e-Rad に登録することとなります。

作成に当たっては、下記の点に留意しつつ公募要領で定めるルールに基づいて、研究代表者が責任を持って作成願います。

また、研究代表者の氏名や所属等については、研究代表者の所属研究機関からの事前登録情報が自動表示されますので、確認時に誤りを見つけた場合は、入力データを一時保存した上で所属研究機関の事務局に連絡し、その指示に従ってください。

「応募情報入力」画面において、左上の「Japanese ▶ English」ボタンをクリックすると英語表記の入力画面に変わります。

言記

はじめに

領域選択画面から、応募する研究領域の「研究項目番号」及び「各年度の上限金額」の位置にある登録ボタンをクリックしてください。

1. 研究区分

「公募研究」が表示されていることを確認してください。

2. 研究領域・研究項目番号

応募する研究領域の領域番号・領域略称名及び研究項目番号が表示されていることを確認してください。

3. 各年度の上限金額

応募の上限金額が表示されていることを確認してください。これは単年度（1年間）当たりの金額ですので、研究期間は2年間であることに留意してください。

4. 研究代表者氏名

「氏名」欄は、研究代表者の所属研究機関からの事前登録情報が自動表示されますので、当該研究代表者が正しく登録されていることを確認してください。

5. 研究代表者所属研究機関・部局・職

「所属研究機関」欄、「部局」欄及び「職」欄は、研究代表者の所属研究機関からの事前登録情報が自動表示されますので、当該研究代表者に係る研究計画調書作成時点での正しい所属情報が登録されていることを確認してください。

（1）「部局」欄について、自動表示されている部局名が実際に所属する部局名と異なる場合は、実際の部局名を入力してください。（部局レベルの所属がない場合は名称欄には入力不要です。）。

（2）「職」欄について、自動表示されている職名が実際の職名と異なる場合は、必ず実際の職名を入力してください。

6. 研究課題名

「研究課題名」欄には、研究期間終了時までの研究内容を具体的に表すような研究課題名（一般的、抽象的な表現は避けてください。）を原則40字以内で入力してください。英語の場合は、200字以内（半角のみ）で入力してください。

なお、半角文字も入力可能ですが、全角文字と半角文字が混在する場合、半角文字も1文字としてカウントされますので、御注意ください。研究課題名の変更は原則として認めません。

入力に当たっては、濁点、半濁点はそれだけで独立して1字とはなりません、アルファベット、数字、記号等は全て1字として数えられ、表示されることに留意し、化学式、数式の使用は極力避けてください（例「 Ca^{2+} 」は「C a 2 +」と入力。4字とカウントされる）。

7. 研究経費

「研究経費」欄には、研究計画に基づき、年度別・使用内訳別に入力された【研究経費とその必要性（千円未満切り捨てる）】に入力された内容が表示されます。

8. 関連研究分野（小区分）

「関連研究分野」欄には、当該応募研究課題の研究内容に最も関連が深いと思われる小区分を二つまで選定し（最低一つは選定してください。）、関連が深い順に入力してください。

小区分番号一覧は入力画面から呼び出すことができます。また、公募要領（82～101頁を参照）にも掲載していますので参照願います。

9. 開示希望の有無

採択されなかった場合の書面審査の結果について、「審査結果の開示を希望する」、「審査結果の開示を希望しない」のうち該当する区分を選択してください。

10. 研究代表者連絡先

「研究代表者連絡先」欄には、研究代表者と直接連絡が必要な場合に備えた情報を入力してください（例えば、勤務先住所は、本部所在地ではなく研究代表者が実際に勤務するキャンパスの所在地を入力願います。）。

11. 研究組織

「新学術領域研究（研究領域提案型）」の公募研究については、「研究分担者」を置くことはできませんが、必要に応じて「研究協力者」を研究に参画させることができます。

「研究代表者」、「研究分担者」、「研究協力者」の定義は、公募要領36頁～37頁を参照してください。

また、「研究組織」は、次のことに留意して入力してください。

(1) 研究組織（研究代表者）の入力

- ・「**区分**」欄は「研究代表者」と自動表示されます。
- ・「**研究者番号**」、「**氏名（フリガナ・漢字等）**」、「**年齢（平成31年4月1日現在）**」、「**所属研究機関・部局・職**」は、研究代表者のe-Radに登録されている情報が自動表示されますので、情報が正しく表示されているかどうか確認してください。
- ・「**学位**」欄は研究代表者が自身で入力してください。
- ・「**役割分担**」欄には、平成31年度の研究実施計画に対する分担事項を中心に入力してください。
- ・「**平成31年度研究経費**」欄は、研究計画に基づき、配分額を千円単位で入力してください。
- ・「**エフォート**」欄は、本応募研究課題が採択された場合を想定した時間の配分率（1～100の整数）を入力してください。

時間の配分率の決定に当たっては、総合科学技術会議におけるエフォートの定義である「研究者の年間の全仕事時間を100%とした場合、そのうち当該研究の実施に必要なとなる時間の配分率（%）」という考え方で決定してください。なお、「全仕事時間」とは研究活動の時間のみを指すのではなく、教育活動等を含めた実質的な全仕事時間を指します。

また、本応募研究課題が採択された際には、改めてその時点におけるエフォートを確認し、エフォートに変更がある場合には、e-Rad上で修正した上で交付申請手続きを行

うこととなります。

(2)公募研究では「研究分担者」を置くことはできません。研究分担者以外の共同研究者は「研究協力者」となります。研究協力者については、当該研究課題の研究組織に入力する必要はありません。研究計画調書内で研究協力者に言及する場合には、「研究計画・方法」欄等、全体の研究計画を説明する中で必要に応じて記載してください。

1 2. 研究経費とその必要性

本欄には、「各経費の明細及びその必要性・積算根拠」について、研究計画調書（添付ファイル項目）を踏まえ、この研究計画のために必要な各経費の明細等について入力等をしてください。

その際、以下に記載している「対象となる経費（直接経費）」及び「対象とならない経費」に留意してください。また、研究期間のいずれかの年度における研究経費の額が10万円未満の研究計画は公募の対象となりませんので、注意してください。

「対象となる経費（直接経費）」

研究計画の遂行に必要な経費（研究成果の取りまとめに必要な経費を含む）を対象とします。

「対象とならない経費」

次の経費は対象となりません。

- ① 建物等の施設に関する経費（直接経費により購入した物品を導入することにより必要となる軽微な据付等のための経費を除く。）
- ② 補助事業遂行中に発生した事故・災害の処理のための経費
- ③ 研究代表者又は研究分担者の人件費・謝金
- ④ その他、間接経費（注）を使用することが適切な経費

注）研究計画の実施に伴う研究機関の管理等に必要な経費（直接経費の30％に相当する額）であり、研究機関が使用するものです。

今回、公募を行う研究種目には間接経費が措置される予定ですが、研究代表者は、間接経費を応募書類に記載する必要はありません。

研究経費と使用内訳は、各経費の明細の入力内容から自動で計算されます。各経費の明細欄は、入力画面左側の「追加」ボタンを必要数押すことでデータ入力欄が表示されます。使用しないデータ入力欄（入力したが使用しない場合や全く入力しなかった場合）については、左側の「削除」ボタンを押してデータ入力欄を削除してください。金額は千円単位で入力し、千円未満の端数は切り捨ててください。各経費の明細の入力が全て完了したら、再計算ボタンをクリックしてください。なお、各2頁が上限となります。

各経費の明細の入力に当たっては、以下の点に留意してください。ただし、以下の例に限らず、各事項をどの費目とするかについては、所属機関の会計規程等に則って記入してください。

○設備備品費

多数の図書、資料を購入する場合は、例えば「西洋中世政治史関係図書」のように、ある程度、図書、資料の内容が判明するような表現で入力してください（図書について、設備備品として取扱わない場合についても、同様に記入してください）。また、機械器具の場合は、単に〇〇〇一式とするだけでなくその内訳も入力してください。

○設備備品費の必要性

入力した設備備品費の必要性及び内訳について入力してください。主要なものや高額なものについては、その性能が研究上必要であり、現有設備の活用ができない理由などを入力してください。なお、研究計画のいずれかの年度において設備備品費が当該年度の全体の研究経費の90％を超える場合には、当該経費の研究遂行上の必要性及び内訳についても入力してください。また、一つの設備備品を研究費の合算使用で購入する場

合などには、本応募研究課題で使用する額を単価の欄に入力し、合算使用である旨をこの欄に入力してください。

○消耗品費

薬品、実験用動物、ガラス器具等その品名ごとに入力してください。

○国内旅費・外国旅費

研究代表者及び研究協力者の海外・国内出張（資料収集、各種調査、研究の打合せ、研究の成果発表等）のための経費（交通費、宿泊費、日当）等を、その事項ごとに入力してください。

○人件費・謝金

資料整理、実験補助、翻訳・校閲、専門的知識の提供、アンケートの配付・回収、研究資料の収集等を行う研究協力者（ポストドクター・リサーチアシスタント（RA）・外国の機関に所属する研究者等）に係る謝金、報酬、賃金、給与、労働者派遣業者への支払いのための経費等を、その事項ごとに入力してください。（例：資料整理（内訳：○人×○月）・△△△千円）

○その他

設備備品費、消耗品費、旅費、人件費・謝金のほか当該研究を遂行するための経費（例：印刷費、複写費、現像・焼付費、通信費（切手、電話等）、運搬費、研究実施場所借り上げ費（研究機関の施設において補助事業の遂行が困難な場合に限る）、会議費（会場借料、食事（アルコール類を除く）費用等）、リース・レンタル費用（コンピュータ、自動車、実験機器・器具等）、機器修理費用、旅費以外の交通費、研究成果発表費用（学会誌投稿料、ホームページ作成費用、研究成果広報用パンフレット作成費用、一般市民を対象とした研究成果広報活動費用等）、実験廃棄物処理費）等を、その事項ごとに入力してください。

○消耗品費、旅費、人件費・謝金、その他の必要性

入力した消耗品費、旅費、人件費・謝金及びその他の必要性・積算根拠について入力してください。研究計画のいずれかの年度において、「旅費」又は「人件費・謝金」のいずれかの費目が全体の研究経費の90%を超える場合及び「消耗品費」又は「その他」で特に大きな割合を占める経費がある場合には、当該経費の研究遂行上の必要性及び内訳についても入力してください。

1 3. 研究費の応募・受入等の状況

本欄は、「研究資金の不合理な重複や過度の集中にならず、研究課題が十分に遂行し得るかどうか」を判断する際に参照しますので、正確に入力してください。本研究の研究代表者の、応募時点における「（1）応募中の研究費」、「（2）受入予定の研究費」、「（3）その他の活動」について入力してください。

- ・「（1）応募中の研究費」の欄の先頭には、本応募研究課題の「研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由」及び「期間全体の受入額」を入力してください。
- ・「（1）応募中の研究費」、「（2）受入予定の研究費」欄には、科研費のみならず他の競争的資金制度についても入力してください。
- ・所属研究機関内で競争的に配分される研究費、所属研究機関の特定の目的（ミッション）に沿って行われるプロジェクト研究に参加している場合に配分される研究費についても、「（1）応募中の研究費」又は「（2）受入予定の研究費」に入力してください。
- ・所属研究機関内で、研究活動等を職務として行うため一律に配分されるような基盤的経費については、「（1）応募中の研究費」又は「（2）受入予定の研究費」に入力する必要はありません。そのような経費を活用して行う研究活動等のエフォートは、「（3）その他の活動」に含まれます。
また、科研費の研究協力者として参画している研究課題に係るエフォートは、「（3）その他の活動」に含まれます。
- ・日本学術振興会特別研究員（SPD、PD、RPD）であって、平成31年度の特別研究員奨励費の受給を予定している場合には「（2）受入予定の研究費」に入力して

ください。なお、日本学術振興会より毎月支給される研究奨励金（研究遂行経費）については、入力しないでください。

- ・「エフォート」欄には、年間の全仕事時間を100%とした場合、それぞれの研究の実施等に必要となる時間の配分率（%）を入力してください。

「（１）応募中の研究費」欄及び「（２）受入予定の研究費」欄は、入力画面左側の「追加」ボタンを必要な回数押すことでデータ入力欄が表示されます。使用しないデータ入力欄（入力したが使用しない場合や全く入力しなかった場合）については、左側の「削除」ボタンを押してデータ入力欄を削除してください。

○「役割」

当該研究者の役割が研究代表者等の場合は「代表」、研究分担者等の場合は「分担」を選択してください。

○「資金制度・研究費名（配分機関等名）」

科研費の場合には研究種目を選択してください。科研費以外の場合は「その他」を選択し、下段に研究費の名称と配分機関名を入力してください。

○「研究期間」

研究期間を入力してください。

○「研究課題名」

研究課題名を入力してください。

○「研究代表者氏名」

役割欄で「分担」を選択した場合、当該研究課題の研究代表者（若しくはそれに相当する者）の氏名を入力してください。

○「平成31年度研究経費（期間全体額）（千円）」

平成31年度に本人が受け入れ自ら使用する研究費の直接経費の額（応募中のものは応募額）を上段に入力し、併せて研究期間全体で自ら使用する総額（予定額）を下段に入力してください。

役割欄で「分担」を選択した場合、平成31年度に本人が受け入れ自ら使用する分担金の額（予定額）を上段に入力し、併せて研究期間全体で自ら使用する分担金の総額（予定額）を下段に入力してください（分担金が配分されない場合は、それぞれ「0」を入力してください。）。

○「平成31年度エフォート（%）」

本欄に入力する、「（１）応募中の研究費」、「（２）受入予定の研究費」及び「（３）その他の活動」に係る全仕事時間を100%として、そのうちそれぞれの研究活動等の実施に必要となる時間の配分率（%）を入力してください。「全仕事時間」とは研究活動の時間のみを指すのではなく、教育活動等を含めた実質的な全仕事時間を指します。

科研費において、重複応募は可能であっても、重複して採択されることがない研究種目（特別推進研究等）を入力する場合は、「－」（ハイフン）と入力してください。

また、競争的資金制度により研究を行う場合には、当該研究活動に係るエフォートを必ず入力してください。本応募研究課題が採択された場合には、改めてその時点におけるエフォートを決定し、e-Rad に登録することとなります。

○「研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由」

応募中又は受入予定の研究費と本応募研究課題の研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由について、焦点を絞って明確に入力してください。

なお、科研費の研究代表者である場合は、研究分担者の分担金を含む、研究期間全体の直接経費の総額を当該欄に入力してください。

応募情報(領域選択)画面イメージ

【新学術領域研究(研究領域提案型)(継続領域・終了研究領域)】

JSPS

科研費電子申請システム
ヘルプ
ログアウト

応募者向けメニュー(Menu for Applicant)> 研究計画調書作成(受付中研究種目一覧(Create Research Proposal Document(List of Research Categories Accepting Applications))> 応募情報入力(Enter Application Information)> 応募情報又は研究計画調書確認(Application Information or Research Proposal Document Check)> 応募情報又は研究計画調書確認完了(Application Information or Research Proposal Document Confirmed))

応募情報入力(領域選択)

Enter Application Information (Select Area)

・ 応募する研究領域・研究項目番号・各年度の上限金額を選択し、該当の[登録]ボタンをクリックして進んでください。

Select your application's research area, number of research group, and upper limit of research expenditure and click the relevant [Register] button.

「公募研究」に係る研究課題の応募書類を提出する時期に当たる研究領域

Research area exactly in the period for submitting application documents of a project regarding Publicly Offered Research.

領域番号 Number of Research Area	領域略称名 Abbreviated Title of Research Area	研究項目番号 Number of Research Group	各年度の上限金額 Upper Limit of Research Expenditure	登録 Registration
1234	○○○○○○○○○ (abode1g xxxxx xxxxxxxx)	A01	500万円	登録 Register
			300万円	登録 Register
		A02	500万円	登録 Register
			300万円	登録 Register
		A03	500万円	登録 Register
			300万円	登録 Register
2234	XXXX (xxxxx xxxxxxxx)	A01	400万円	登録 Register
			200万円	登録 Register
			100万円	登録 Register
		A02	400万円	登録 Register
			200万円	登録 Register
			100万円	登録 Register
		A03	400万円	登録 Register
			200万円	登録 Register
			100万円	登録 Register
		A04	400万円	登録 Register
			200万円	登録 Register
			100万円	登録 Register
2456	XXXXXXXX (xxxxx xxxxxxxx)	A01	500万円	登録 Register
2789	XXXXXXXXXX (xxxxx xxxxxxxx)	A01	500万円	登録 Register
3234	△△△△△△ (xxxxx xxxxxxxx)	A01	500万円	登録 Register

「終了研究領域」に係る研究課題の応募書類を提出する時期に当たる研究領域

Research area exactly in the period for submitting application documents of a project regarding Finished Research Area.

領域番号 Number of Research Area	領域略称名 Abbreviated Title of Research Area	研究項目番号 Number of Research Group	上限金額 Upper Limit of Budget	登録 Registration
9999	成果とりまとめ (xxxxx xxxxxxxx)	X00	300万円	登録 Register

キャンセル

Cancel

ログアウト

Log out

応募情報(Web入力項目)画面イメージ(継続の研究領域)

【新学術領域研究(研究領域提案型)－研究計画調書(「研究計画調書管理」画面)】

JSPS
科研費電子申請システム

ヘルプ
Help

ログアウト
Log out

応募者向けメニュー(Menu for Applicant) > 研究計画調書管理(Management of Research Proposal Document)

研究計画調書管理
Management of Research Proposal Document

研究種目名 Research Category	提出先機関名 Name of Submission Destination Institution	研究課題名 Title of Research Project	作成日 Date of Creation
20XX年度 新学術領域研究(研究領域提案型)(継続の研究領域・終了研究領域)	ABCDE大学	〇〇〇における×××の研究	XXXX年XX月XX日

<注意事項>

- 研究計画調書は以下の応募情報を入力して作成します。
- 全ての応募情報の処理状況が「作成済」又は、「作成対象外」となり、研究分担者及び研究分担者が所属する研究機関の事務担当者が分担を承諾すると「次へ進む」ボタンを押してPDFを作成することができます。
- 「研究費の応募・受入等の状況」は、終了研究領域を応募する場合は作成する必要がありません。
- 応募情報入力(領域選択)画面で「終了研究領域」を選択して保存した場合、応募情報入力のボタンが表示されなくなります。
- 不承諾になった分担者は応募情報入力画面の研究組織から削除することで、「次へ進む」ボタンを押してPDFを作成することができます。

< Note >

- By entering the following application information, Research Proposal Document will be created.
- When the processing status of all the application information becomes “作成済” or “作成対象外”, and both Co-Investigators and administrators of their research institutions give their consents to the participations, you can press [Next] button and you create PDF.
- You can press [Next] button and create PDF file after deleting the Co-Investigator who did not give his/her consent from the project members list on the Application Information Input screen.

応募情報 Application Information	処理状況 Processing Status	応募情報入力 Application Information Input
研究課題情報 Research project information	作成済 の承認完了 Consent from the Co-Investigator has obtained.	修正 Modify
研究経費とその必要性 Research Expenditure and Their Necessity	作成中	再開 Restart
研究費の応募・受入等の状況 The Status of Application and Acquisition of Research Grants	未作成	応募情報入力 Application Information Input

<注意事項>

- 添付ファイル項目についてはWordファイルの代わりにPDFファイルを選択することも可能です。(PDFファイルは添付ファイル項目様式(Word又は本会並びに文部科学省が提供する様式)を基に作成したものに限りします。)
- 添付ファイル項目の頁総数に不足がある場合は、PDF変換時にエラーとなります。
- 添付ファイル項目様式の余白設定を変更すると、エラーとなる場合がありますので、余白設定は変更しないでください。

< Note >

- A PDF file can be used instead of a Word file for the forms to be uploaded. (A PDF file must be created using the forms to be uploaded in accordance with the Word file or the format provided by the JSPS or the MEXT)
- If there is a shortage in the total number of pages of the forms to be uploaded, an error will occur during PDF conversion.
- Do not change the margin setting of the forms to be uploaded. Doing so may cause errors.

添付ファイル項目 Forms to be Uploaded	ファイル登録/登録済みファイル ダウンロード File Registration / Registered File Download
S-8	参照... 登録 Register

次へ進む
Next

戻る
Return

ログアウト
Log out

応募情報(Web入力項目)画面イメージ(継続の研究領域)

【新学術領域研究(研究領域提案型)－研究計画調書】

JSPS
科研費電子申請システム
ヘルプ
ログアウト

応募者向けメニュー>研究計画調書作成(応募情報入力>応募情報又は研究計画調書確認>応募情報又は研究計画調書確認完了)

応募情報入力
Japanese English

画面を表示してから29分経過
最終保存日時: ××××年××月××日 ××時××分

<注意事項>

- *のついた項目は必須項目です。
- 入力中に、一定時間、ボタン操作をせずにおくと、セッションタイムアウトにより、入力した情報が保存されない場合があります。随時[一時保存]ボタンをクリックして情報を保存して下さい。もし、セッションタイムアウトのエラーメッセージが出た場合は、「電子申請のご案内」ページの「よくあるご質問」をご参照下さい。
- 複数ウィンドウ(複数タブ)を開いて利用すると、システムが正常に動作しない場合があります。複数ウィンドウでのご利用は控えてください。

一時保存をして次へ進む
一時保存
保存せずに戻る

2019年度新学術領域研究(研究領域提案型)(継続の研究領域・終了研究領域)研究計画調書

研究区分	公募研究		
研究課題番号	*		
研究領域	領域番号	領域略称名	
	1234	○○○○○○○○	
研究項目番号	A05		
各年度の上限金額	5000 (千円)		

領域選択に戻る

研究代表者氏名	(フリガナ)ダイヒョウ イチロウ		
	(漢字等)代表 一郎		
所属研究機関	(番号)99999 AAA大学		
部局	○○部		
職	教授		
研究課題名	(40字以内。英文(半角)の場合は200字以内。)		
	*		

※【研究経費とその必要性(千円未満の端数は切り捨てる)】で入力した内容が表示されます。

年度	2019年度	2020年度	総計
研究経費(千円)	0	0	0

画面を表示してから29分経過
一時保存

【関連研究分野(小区分)】

	(1)	(2)
小区分	*	
※小区分(2)については、一覧から参照できません。番号を入力してください。		
小区分名		

開示希望の有無	*	
	〒*	(住所)*
研究代表者連絡先	電話番号:*	FAX番号:*
	Email:*	

画面を表示してから29分経過
一時保存

【研究組織（研究代表者及び研究分担者）】

- ・ [追加]ボタンをクリックして研究分担者を登録してください。
- ・ 研究組織の入力欄は、入力画面左側の[追加]ボタンを必要な回数押すことでデータ入力枠が設定されます。使用しない欄（入力したが使用しない場合や全く入力なかった場合）については、当該欄の左側の[削除]ボタンを押してデータ入力枠を削除してください。
- ・ 研究分担者の研究者番号を入力し、[検索]ボタンをクリックすると、当該研究分担者の情報が表示されるので[OK]ボタンをクリックしてください。なお、当該研究分担者が複数の研究機関に所属していることがありますので、どの研究機関の所属として応募とするか、事前に必ず研究分担者に確認してください。
- ・ 研究分担者を研究組織に加える場合、電子申請システムにより研究分担者及び研究分担者が所属する研究機関からの承諾が必要です。
- ・ 研究分担者の承諾状況の「依頼する」にチェックを入れ一時保存した場合、登録した研究者へ研究分担者になることを依頼します。分担を依頼する場合はチェックを入れてください。（合わせて、必ず研究分担者に依頼をした旨を連絡してください。）
- ・ 研究分担者が分担を承諾すると研究分担者の承諾状況に「差し戻し」が表示されます。研究分担者の承諾状況の「差し戻し」にチェックを入れ一時保存した場合、承諾状況が分担者未確認に戻り、再度研究分担者がエフォート等の情報を修正できるようになります。研究分担者の登録内容を修正したい場合はチェックを入れてください。（必ず研究分担者に差し戻しをした旨を連絡してください。）
- ・ 研究分担者（研究分担者の所属機関含む）の承諾の有無にかかわらず[削除]ボタンを押してデータ入力枠を削除することができます。[削除]後に再度同じ研究者へ研究分担者を依頼する場合は、もう一度同じ手続きの必要がありますので、ご注意ください。
- ・ 承諾状況が「分担者不承諾」または「機関不承諾」の研究者は、研究分担者として研究組織に登録することができません。当該欄の左側の[削除]ボタンを押してデータ入力枠を削除してください。

【研究分担者となることを依頼するにあたって】

- ・ 研究者に研究分担者となることを依頼する場合には、必ず以下の内容を研究分担者に確認し承諾が得られることを踏まえた上で、依頼をしてください。

- ①当該研究課題について、研究計画の遂行に関して研究代表者と協力しつつ、補助事業者として研究遂行責任を分担して研究活動を行う研究分担者となること
- ②科研費の補助条件（交付条件）及び以下の(a)(b)(c)を理解し、遵守するとともに研究代表者から分担金の配分を受け科研費を適正に使用すること

- (a)学術研究に対する国民の負託及び科研費が国民の貴重な税金で賄われていることを十分認識し、科研費を適正かつ効率的に使用するとともに、研究において不正行為を行わないこと
- (b)当該研究課題の交付申請前まで（交付決定後においては、研究代表者が日本学術振興会に研究分担者の変更承認申請を行う前まで）に研究倫理教育教材（『科学の健全な発展のために－誠実な科学者の心得－』日本学術振興会「科学の健全な発展のために」編集委員会、研究倫理eラーニングコース（e-Learning Course on Research Ethics[eL CoRE]）、APRIN Japan e-Learningプログラム（CITI Japan）等）の通読・履修すること、または、「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」（平成26年8月26日 文部科学大臣決定）を踏まえ研究機関が実施する研究倫理教育の受講すること
- (c)当該研究課題の交付申請前まで（交付決定後においては、研究代表者が日本学術振興会に研究分担者の変更承認申請を行う前まで）に日本学術会議の声明「科学者の行動規範－改訂版－」や、日本学術振興会「科学の健全な発展のために－誠実な科学者の心得－」の内容のうち、研究者が研究遂行上配慮すべき事項について、十分内容を理解し確認すること

	承諾状況	区分	氏名（年齢）	所属研究機関 部署 職	1学位 2役割分担	2019年度 研究経費 （千円）	エフォート （%）
		研究代表者	（研究者番号）99999999 （フリガナ）ダイヒョウ イチロウ （漢字等）代表 一郎 （年齢）00才	AAA大学 AA学部 教授	1.* 2.*	*	*
▲ 削除 ▼		* [研究分担者 ▼]	*（研究者番号） 検索 （フリガナ） （漢字等） （年齢）		1. 2.*	*	
▲ 削除 ▼	☐ 依頼する	* [研究分担者 ▼]	*（研究者番号） 検索 （フリガナ） （漢字等） （年齢）		1. 2.*	*	
▲ 削除 ▼	分担者不承諾 （不承諾理由6 789012345 678901234 567890123 456789012 34567890）	研究分担者	（研究者番号）12345678 （フリガナ）ブンタン イチロウ （漢字等）分担 一郎 （年齢）00才	BBB大学 BB学部 教授	1. 2.*	*	
▲ 削除 ▼ 追加	分担者未確認	研究分担者	（研究者番号）12341234 （フリガナ）ブンタン シロウ （漢字等）分担 二郎 （年齢）00才	CCC大学 BB学部 教授	1. 2.*	*	

研究組織人数 5名

画面を表示してから29分経過

一時保存

→ 一時保存をして次へ進む

一時保存

保存せずに戻る

ログアウト

【新学術領域研究(研究領域提案型)－研究計画調書(「研究経費とその必要性」入力画面)】

画面を表示してから29分経過

【消耗品費等の明細(千円未満の端数は切り捨てる)】

再計算

(金額単位:千円)

消耗品費

	年度	事項	金額
削除	*	*	*
削除	*	*	*
削除	*	*	*
追加			
合計			0

(金額単位:千円)

旅費

	年度	国内外の別	事項	金額
削除	*	*	*	*
削除	*	*	*	*
削除	*	*	*	*
追加				
合計				0

再計算

(金額単位:千円)

人件費・謝金

	年度	事項	金額
削除	*	*	*
削除	*	*	*
削除	*	*	*
追加			
合計			0

(金額単位:千円)

その他

	年度	事項	金額
削除	*	*	*
削除	*	*	*
削除	*	*	*
追加			
合計			0

消耗品費、旅費、人件費・謝金、その他の
必要性

(1000字以内。英文(半角)の場合は2000字以内。改行は3回まで入力可。改行は表示上0文字ですが、1回あたり全角1文字分として換算されます。
上記の必要性等について、必ず入力してください。
いずれかの年度において、各費目(旅費、人件費・謝金)が当該年度の全体の研究経費の90%を超える場合及びその他(消耗品費、その他)の費目で、特に大きな割合を占める経費がある場合には、当該経費の必要性及び内訳を入力してください。)

入力文字数: 0文字

→ 一時保存をして次へ進む

一時保存

保存せずに戻る

ログアウト

【新学術領域研究(研究領域提案型)－研究計画調書(「研究費の応募・受入等の状況」入力画面)】

JSPS
科研費電子申請システム

ヘルプログアウト

応募者向けメニュー>研究計画調査作成(応募情報入力)>応募情報又は研究計画調査確認>応募情報又は研究計画調査確認完了

応募情報入力(研究費の応募・受入等の状況) Japanese + English

画面を表示してから29分経過

最終保存日時: 2020年09月01日 00時00分

<注意事項>

- *のついた項目は必須項目です。
- 入力中に、一定時間、ボタン操作をせずにおくと、セッションタイムアウトにより、入力した情報が保存されない場合があります。随時[一時保存]ボタンをクリックして情報を保存して下さい。もし、セッションタイムアウトのエラーメッセージが出た場合は、「電子申請のご案内」ページの「よくあるご質問」をご参照下さい。
- 「研究計画調査管理」に戻る場合は、「一時保存」ボタンをクリックして情報を保存した上で、「保存せずに戻る」ボタンをクリックしてください。
- 複数ウィンドウ(複数タブ)を開いて利用すると、システムが正常に動作しない場合があります。複数ウィンドウでのご利用は控えてください。

一時保存をして次へ進む

一時保存

保存せずに戻る

2019年度 新学術領域研究(研究領域提案型)(継続の研究領域・終了研究領域)
研究計画調査

【研究費の応募・受入等の状況】

※研究課題を入力する場合、入力画面左側の[追加]ボタンを必要な回数押すことでデータ入力枠が設定されます。使用しない欄(入力したが使用しない場合や全く入力しなかった場合)については、当該欄の左側の[削除]ボタンを押してデータ入力枠を削除してください。

本欄は、「研究資金の不合理な重複や過度の集中にならず、研究課題が十分に遂行し得るかどうか」を判断する際に参照しますので、正確に記入してください。本研究の研究代表者の、応募時点における(1)応募中の研究費、(2)受入予定の研究費について入力してください。具体的な入力内容等については、研究計画調査(Web入力項目)作成・入力要領を参照してください。

- 「エフォート」欄には、年間の全仕事時間を100%とした場合、それぞれの研究の実施等に必要となる時間の配分率(%)を入力してください。
所属研究機関内で競争的に配分される研究費についても入力してください。

研究者氏名 代表 一郎

(1) 応募中の研究費

役割	1 資金制度・研究費名(配分機関名) 2 研究期間 3 研究課題名 4 研究代表者氏名	2019年度 研究経費 (期間全体 額) (千円)	2019年度 エフォート (%)	研究内容の相違点及び 他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由 (科研費の研究代表者の場合は、研究期間 全体の受入額を記入すること)
代表	1【本応募研究課題】新学術領域研究(研究領域提案型)(継続の研究領域・終了研究領域) 2 2019年度～2020年度 3 ○○○○○○○○○○ 4.	9,999,999 (9,999,999)	××%	総額 9,999,999千円
削除	1.* 先に「役割」を選択してください 2.(西暦)* 年度～(西暦)* 年度 3.* 4.(姓)* (名)	* *	*% (*)	* 総額* 千円
追加				

(2) 受入予定の研究費

役割	1 資金制度・研究費名(配分機関名) 2 研究期間 3 研究課題名 4 研究代表者氏名	2019年度 研究経費 (期間全体 額) (千円)	2019年度 エフォート (%)	研究内容の相違点及び 他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由 (科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の受入額 を記入すること)
削除	1.* 先に「役割」を選択してください 2.(西暦)* 年度～(西暦)* 年度 3.* 4.(姓)* (名)	* *	*% (*)	* 総額* 千円
削除	1.* 先に「役割」を選択してください 2.(西暦)* 年度～(西暦)* 年度 3.* 4.(姓)* (名)	* *	*% (*)	* 総額* 千円
追加				

(3) その他の活動

(1)、(2)、(3)のエフォートの合計

××%
100%

一時保存をして次へ進む

一時保存

保存せずに戻る

ログアウト

応募情報(Web入力項目)画面イメージ(継続の研究領域)
【新学術領域研究(研究領域提案型)－研究計画調書】(英語版)

JSPS
科研費電子申請システム

Help
Logout

応募者向けメニュー> 研究計画調書作成(Enter Application Information)> 応募情報又は研究計画調書確認> 応募情報又は研究計画調書確認完了

Enter Application Information
English
Japanese

29 minutes have been passed since the screen had been displayed.
Last Saved Date: XXXXXXXX XXXX

< Note >

- Field marked in asterisk (*) is mandatory.
- If the system remains idle for a certain period of time, a session time out may clear any information entered. Click Temporarily Save periodically to store changes. In such instance, please read the frequently asked questions on the electronic application system information page.
- The system may experience problems when multiple windows or tabs are opened. Please avoid an access from multiple windows or tabs.

Save Temporarily and Go to Next
Temporarily Save
Go Back Without Save

Research Proposal Document for "Scientific Research on Innovative Areas (Continued Research Areas and Completed Research Areas)" (FY2019)

Distinction of Research	公募研究(Publicly Offered Research)		
Number of Planned Research	*		
Research Area	Number of Research Area	Abbreviated Title of Research Area	
1234		○○○○○○○○○○ (xxxxxxxx xxx xxxxxxxx)	
Number of Research Group	A05		
Upper Limit of Research Expenditure	5000 (Thousand Yen)		

Correct Research Area

Name of the Principal Investigator	(Pronunciation in katakana) ダイヒョウ イチロウ (Kanji etc) 代表 一郎		
Research Institution	(Number) 99999 AAA大学		
Academic Unit (School, Faculty, etc.)	○○部		
Position	教授		
Title of Proposed Project	* (Up to 40 double-byte characters or up to 200 single-byte characters)		

* The input contents at [Research Expenditures and Their Necessity (Round off fractions less than 1000 yen.)] will be displayed.

FY	FY 2019	FY 2020	Sum Total
Research Expenditure (Thousands of Yen)	0	0	0

29 minutes have been passed since the screen had been displayed.
Temporarily Save

[Related Research Areas (Basic Section)]

	(1)	(2)
Basic Section	*	
* You can not refer to Basic Section(2) from the list. Please enter the number.		
Name of Basic Section		

Request for disclosure	*	▼
Contact information of the Principal Investigator	Postcode:*	Address:*
	Phone Number:*	FAX Number:*
	Email:*	

29 minutes have been passed since the screen had been displayed.
Temporarily Save

[Project Members List (Principal Investigator and Co-Investigator)]

- Click [Add] button if you add Co-Investigator(s) (Co-Is).
- Note: Click [Add] on the left-hand side of the window to insert additional Project Members List fields. Click Delete on the left-hand side of each field to delete unused fields (if any field is not used or no longer required).
- Enter the researcher number of the Co-Investigator and click on the [Search] button, his/her information will be displayed, and click [OK] button. Since the Co-Investigator may belong to more than one research institution, please ask the Co-Investigator at first to confirm which affiliation he/she wishes to list for the application.
- The consent both from Co-Investigator him/herself and his/her research institution should be given on the electronic application system to list him/her on the project members as a Co-Investigator.
- To make a request for Co-Investigators, check the checkbox at "Request" in the "Status of Consent" row and save it temporarily. The researcher registered in the field is provisionally requested to participate in the research project as a Co-Investigator. Check the checkbox again to confirm that you want to request him/her to participate in the research project. (In addition, please contact him/her that you had made the Co-Investigator request on the system.)
- Once the consent by each Co-Investigator is obtained, the term "Return Back" will be displayed in the Status of Consent column of the Co-Investigator. In case pressing the Temporarily Save after checking the checkbox at "Return Back" in the Status of Consent column of the Co-Investigator, the status goes back to the status of "The consent from Co-Investigator has not yet been confirmed" and the Co-Investigator is able to correct the input information such as efforts again. Should the registered contents by the Co-Investigators be corrected, please make sure to check. (And also always inform the Co-Investigator that the "Return Back" has been commanded.)
- Regardless the entry of the consent from the Co-Investigator (including the research institutions to which the Co-Investigator belongs), pressing the [Delete] button enables to delete the frame for the data input. Please take note that you have to follow the same procedure from the beginning, in case you request the identical researcher to become a Co-Investigator again after the [Delete] of the frame above completed.
- You cannot register the researcher, whose status of consent is "Dissented by the Co-Investigator" or "Dissented by the Institution", as a Co-Investigator to the project members. Press [Delete] button on the left hand side of that column and delete the frame into which the data is being entered.

【When you request the researchers to become a Co-Investigator】

When you request the researchers to become a Co-Investigator, your official request should be based on the high probability in obtaining the consent from the Co-Investigator-to-be after surely confirming the following items with the researchers.

①For this research project, the Co-Investigator has to bear responsibility for the implementation of the research project in cooperation with the Principal Investigator.

②As well as the Co-Investigator understand and comply with both the KAKENHI supplementary conditions (funding conditions) and the terms stipulated in the (a), (b) and (c) below, and to receive a share of KAKENHI from the Principal Investigator and use it properly.

(a)The Co-Investigator has to recognize that citizens have placed trust in scientific research and that KAKENHI are funded with their tax, and you therefore have to use KAKENHI in a proper and efficient way and refrain from committing research misconduct during my research.

(b)The Co-Investigator has to fulfill the requirement for the research ethics education coursework either by reading a textbook such as "For the Sound Development of Science - The Attitude of a Conscientious Scientist -" ("For the Sound Development of Science" Editorial Committee on JSPS), by taking an e-Learning course such as the "e-Learning Course on Research Ethics [el. CoRE] or "APRIN Japan e-learning program (CITI Japan)", or by participating in the research ethics education course conducted at his/her institution based on the "Guidelines for Responding to Misconduct in Research" (Adopted August 26, 2014 by the MEXT), prior to the formal application for grant delivery (or, in case the grant has already been delivered, by the time the "application for approval of change for the Co-Investigator" is submitted by the Principal Investigator to JSPS).

(c)The Co-Investigator has to understand thoroughly and confirm on what the researchers should consider, in conducting of their researches, from amongst the contents of both the statement "Code of Conduct for Scientists -Revised Version-" by the Science Council of Japan and the booklet "For the Sound Development of Science -The Attitude of a Conscientious Scientist-" by the JSPS, by the time of the formal application for grant delivery of the concerned research project. (Or, by the time when the "application for approval of change of the Co-Investigator" is to be submitted to the JSPS by the Principal Investigator, in case the official grant decision thereof has been already made.)

Status of Consent	Distinction	Name (Age)	Research Institution Academic Unit (School, Faculty, etc.) Position	1 Academic Degree 2 Role in This Project	Research Expenditure for FY2019 (Thousand Yen)	Effort(%)
	研究代表者 (Principal Investigator)	(Researcher Number) 99999999 (Pronunciation in katakana) ダイヒョウ イチロウ (Kanji etc) 代表 一郎 (Age) 60 Years Old	AAA大学 AA学部 教授	1. 2.		
 ☐ Request	* 研究分担者(Co-I(s))	(Researcher Number) Search		1. 2.		
 Dissented by the Co-Investigator (不承認理由 67890123456789012345678901234567890)	研究分担者(Co-I(s))	(Researcher Number) 12345678 (Pronunciation in katakana) ブンダン イチロウ (Kanji etc) 分担 一郎 (Age) 00才	BBB大学 BB学部 教授	1. 2.		
 Obtained the consent from the Co-Investigator (承認理由 67890123456789012345678901234567890)	研究分担者(Co-I(s))	(Researcher Number) 12341234 (Pronunciation in katakana) ブンダン ジロウ (Kanji etc) 分担 二郎 (Age) 00才	CCC大学 CC学部 教授	1. 2.		
						

Number of Project Members 2

29 minutes have been passed since the screen had been displayed.

Temporarily Save

Save Temporarily and Go to Next

Temporarily Save

Go Back Without Save

Logout

応募情報(Web入力項目)画面イメージ(継続の研究領域)(英語版)

【新学術領域研究(研究領域提案型)－研究計画調書(「研究経費とその必要性」入力画面)】

JSPS
科研費電子申請システム

HelpLogout

応募者向けメニュー>研究計画調書作成(Application Information Input)>応募情報又は研究計画調書確認>応募情報又は研究計画調書確認完了)

Application Information Input(Research Expenditure and Their Necessity)
English • Japanese

29 minutes have been passed since the screen had been displayed.
Last Saved Date:XXXXXXXX XX

<Note>

- The item with “*” is mandatory.
- If the system remains idle for a certain period of time, a session time out may clear any information entered. Click Temporarily Save periodically to store changes. In such instance, please read the frequently asked questions on the electronic application system information page.
- If you wish to return to “Management of Research Proposal Document”, click the “Temporarily Save” button, save the information, and click the “Go Back without save” button.
- The system may experience problems when multiple windows or tabs are opened. Please avoid an access from multiple windows or tabs.**

Save Temporarily and Go to Next
Temporarily Save
Go Back Without Save

Research Proposal Document for “Scientific Research on Innovative Areas (Continued Research Areas and Completed Research Areas)” (FY2019)

【Research Expenditure (Round off fractions smaller than 1000 yen)】

In this column, details of research expenditures, their necessity and the basis of their estimation should be given in connection with the “Research Proposal Document (forms to be uploaded)” page. If any of the expenditure categories (equipment costs, travel expenses, or personnel cost/honoraria) exceeds 90% of the total yearly expenditure in any FY of the research period, or if the expenditure in category Consumables expenses or Miscellaneous expenses constitutes a significant portion of the total expenditure, the necessity of that spending should be clarified (by showing the itemized breakdown etc.). In filling this column, please refer to the “Procedures for Preparing and Entering Research Proposal Document (to be entered in the Website)”

Research expenditure and usage breakdowns are automatically calculated from the details of each expenses. Please click on the recalculate button when you have completed inputting details of each expenses.

FY	Research Expenditure (Thousands of Yen)	Breakdown (Thousands of Yen)				
		Equipment costs	Consumables expenses	Travel Expenses	Personnel cost/Honoraria	Miscellaneous expenses
FY 2019	0	0	0	0	0	0
FY 2020	0	0	0	0	0	0
Sum Total	0	0	0	0	0	0

【Details of the Equipment Costs (Round off fractions smaller than 1000 yen)】

Recalculation

Amount (Thousands of Yen)

Equipment costs							
	FY	Item (Specification)	qty	unit price	Amount	Name of researcher who mainly use and research place of installation (institution).	Purchase schedule
Delete	*	*	*	*	0	0	*
Delete	*	*	*	*	0	0	*
Delete	*	*	*	*	0	0	*
Add							
Subtotal					0		

Necessity of the Equipment costs

(Up to 500 double-byte characters or up to 1000 single-byte character. Line break is allowed one time only. The line break is zero character on the screen display but it is counted as a two byte character per one command.
Be sure to input about the necessity etc. on the above.
If equipment costs exceeds 90% of the total yearly expenditure in any FY of the research period, the necessity of that spending should be clarified (by showing the itemized breakdown etc.).)

Number of characters entered: 0

29 minutes have been passed since the screen had been displayed.
Temporarily Save

【Details of the Consumables Expenses (Round off fractions smaller than 1000 yen)】

Recalculation

Amount (Thousands of Yen)

Consumables expenses			
	FY	Item	Amount
Delete	*	*	*
	▼		0
Delete	*	*	*
	▼		0
Delete	*	*	*
	▼		0
Add	*	*	*
			0
Subtotal			0

Amount (Thousands of Yen)

Travel Expense			
	FY	Domestic/Overseas	Item
Delete	*	*	*
	▼	▼	
Delete	*	*	*
	▼	▼	
Delete	*	*	*
	▼	▼	
Add	*	*	*
			0
Subtotal			0

Recalculation

Amount (Thousands of Yen)

Personnel cost/Honoraria			
	FY	Item	Amount
Delete	*	*	*
	▼		0
Delete	*	*	*
	▼		0
Delete	*	*	*
	▼		0
Add	*	*	*
			0
Subtotal			0

Amount (Thousands of Yen)

Miscellaneous expenses			
	FY	Item	Amount
Delete	*	*	*
	▼		0
Delete	*	*	*
	▼		0
Delete	*	*	*
	▼		0
Add	*	*	*
			0
Subtotal			0

Necessity of Consumables Expenses,
Travel Expenses, Personnel
Cost/Honoraria, and Miscellaneous
expenses

(Up to 1000 double-byte characters or up to 2000 single-byte character. Line break is allowed three time only. The line break is zero character on the screen display but it is counted as a two byte character per one command.)

Be sure to input about the necessity etc. on the above.
If any of the expenditure categories (travel expenses, or personnel cost/honoraria) exceeds 90% of the total yearly expenditure in any FY of the research period, or if the expenditure in category Consumables expenses or Miscellaneous expenses constitutes a significant portion of the total expenditure, the necessity of that spending should be clarified (by showing the itemized breakdown etc.).)

Number of characters entered: 0

Save Temporarily and Go to Next

Temporarily Save

Go Back Without Save

Logout

応募情報 (Web入力項目) 画面イメージ (継続の研究領域) (英語版)

【新学術領域研究 (研究領域提案型) — 研究計画調書 (「研究費の応募・受入等の状況」入力画面)】

JSPS

科研費電子申請システム

Help
Logout

応募者向けメニュー > 研究計画調書作成 (Application Information Input) > 応募情報又は研究計画調書確認 > 応募情報又は研究計画調書確認完了

Application Information Input (The Status of Application and Acquisition of Research Grants)

English • Japanese

29 minutes have been passed since the screen had been displayed.

Last Saved Date: XXXXXXXX XXXX

<Note>

- Field marked with asterisk (*) is mandatory.
- If the system remains idle for a certain period of time, a session time out may clear any information entered. Click [Temporarily Save] periodically to store changes. In such instance, please read the frequently asked questions on the electronic application system information page.
- If you wish to return to "Management of Research Proposal Document", click the [Temporarily Save] button, save the information, and click the [Go Back Without Save] button.
- The system may experience problems when multiple windows or tabs are opened. Please avoid an access from multiple windows or tabs.

Save Temporarily and Go to Next
Temporarily Save
Go Back Without Save

Research Proposal Document for "Scientific Research on Innovative Areas (Continued Research Areas and Completed Research Areas)" (FY2019)

[The Status of Application and Acquisition of Research Grants]

* Click "Add" on the left-hand side of the window to insert additional research project fields. Click "Delete" on the left-hand side of each field to delete unused fields. (If any field is not used or no longer required)

Note: PI (Principal Investigator), Co-PI(s): Co-Investigator(s)

The entries in this column will be referred to in order to ensure that the grant status would not constitute a case of "unreasonable duplication and/or excessive concentration in the grant allocation" so that the proposed research project can be duly carried out in parallel with other projects. Therefore, it is strictly required that all the relevant information on research grants be correctly entered. List, at the time of submission of this KAKENHI application, (1) research grant application(s) in the review process and (2) research grant(s) adopted and to be delivered of Principal Investigator. Refer to the "Procedures for Preparing and Entering Research Proposal Document (to be entered in the Website)" for the specific entry method of this form.

- In the "Effort" column, enter the percentage of hours allocated to each research project, with the total yearly working hours set at 100%.
- If the applicant has acquired competitive research grants within his/her research institution, they should be also listed.

Name of the Researcher
代表 一郎

(1) Research Grant Application(s) in the Review Process

Role in This Project	1. Funding System/Research Grant Name (Funding Agency Name) 2. Research Period 3. Title of the Research Project 4. Name of the Principal Investigator	Research Expenditure for FY2019 (throughout the period) (Unit: thousand yen)	FY 2019 Effort (%)	Distinction of the Research Contents and Reason for Submission of This KAKENHI Application in Addition to the Other Projects. (For a KAKENHI grant as Principal Investigator, enter the total research expenditure for the whole research period.)
代表 (PI)	1. [this KAKENHI application] 新学術領域研究 (研究領域提案型) (継続の研究領域・終了研究領域) 2. FY 2019 ~ FY 2020 3. OOOOOOOOOO 4.	9,999,999 (9,999,999)	XX%	Sum Total 9,999,999 Thousand Yen
Delete *	1. *Please select "Role" at first. * 2. FY * ~ FY * 3. * 4. (Family Name) * (First Name)	*	* %	Sum Total * Thousand Yen
Add				

(2) Research Grant(s) Adopted and to be Delivered

Role in This Project	1. Funding System/Research Grant Name (Funding Agency Name) 2. Research Period 3. Title of the Research Project 4. Name of the Principal Investigator	Research Expenditure for FY2019 (throughout the period) (Unit: thousand yen)	FY 2019 Effort (%)	Distinction of the Research Contents and Reason for Submission of This KAKENHI Application in Addition to the Other Projects. (For a KAKENHI grant as Principal Investigator, enter the total research expenditure for the whole research period.)
Delete *	1. *Please select "Role" at first. * 2. FY * ~ FY * 3. * 4. (Family Name) * (First Name)	*	* %	Sum Total * Thousand Yen
Add				

(3) Other Activities

Total of the Effort in (1), (2) and (3) Above

Save Temporarily and Go to Next
Temporarily Save
Go Back Without Save

Logout

**平成 31 年度 新学術領域研究
(研究領域提案型) 研究計画調書作成・記入要領
継続の研究領域 「公募研究」 用**

研究計画調書は、科研費の交付を申請しようとする者が、公募要領に基づいてあらかじめ当該研究計画に関する内容を記入し、文部科学大臣宛て提出するものであり、科学技術・学術審議会における審査資料となるものです。

ついては、下記の点に留意した上で、誤りのないように作成してください。

なお、科学技術・学術審議会における審査の結果、採択された場合には、交付内定の通知が行われ、この通知に基づき交付申請書を提出し、研究計画等が適正と認められた場合に科研費が交付されることになります。

記

- ※ この研究計画調書様式は、「新学術領域研究（研究領域提案型）」の「継続の研究領域（公募研究）」の応募に際して使用する様式です。
- ※ 研究計画調書の作成に当たっては、公募要領で定めるルールに基づいて、研究代表者が責任をもって作成願います。
- ※ 審査においては多数の応募研究課題が審査に付されることを考慮し、11ポイント以上（英語の場合は10ポイント以上）の大きさの文字等を使用してください。
- ※ 各項目のタイトルが必ず頁の先頭に来るようにしてください。また、各項目で定められた頁数は超えないでください。なお、各項目の指示に沿って作成をした場合、空白の頁が生じても構いませんが、その場合、空白の頁を削除しないでください。
- ※ 所定の様式の改変・削除は認めません。また、該当頁以外に頁の追加は認めません。
- ※ 英語で記入された研究計画調書も受け付けます。ただし、「応募情報（Web 入力項目）」のうち 10. 研究代表者連絡先については日本語で入力してください。

I 応募情報（Web入力項目）

以下の項目については、「研究計画調書」「応募情報（Web入力項目）」であり、研究代表者が所属する研究機関から付与された「府省共通研究開発管理システム（e-Rad）」（以下、「e-Rad」という。）のID・パスワードにより科研費電子申請システム（以下、「電子申請システム」という。）にアクセスして直接入力を行ってください。

研究計画調書「応募情報（Web入力項目）」は、「電子申請システム」によって作成される研究計画調書（PDFファイル）の前半部分（「研究代表者氏名」「関連研究分野（小区分）」等）及び後半部分（「研究経費とその必要性」「研究費の応募・受入等の状況」）を構成することになります。

「研究計画調書」応募情報（Web入力項目）に係る作成・入力要領は「平成 31 年度 新学術領域研究（研究領域提案型） 研究計画調書応募情報（Web入力項目）作成・入力要領（継続の研究領域）」を参照願います。

（Web入力項目）

1. 研究区分
2. 研究領域・研究項目番号
3. 各年度の上限金額
4. 研究代表者氏名
5. 研究代表者所属研究機関・部局・職
6. 研究課題名
7. 研究経費
8. 関連研究分野（小区分）
9. 開示希望の有無
10. 研究代表者連絡先
11. 研究組織
12. 研究経費とその必要性
13. 研究費の応募・受入等の状況

Ⅱ 応募内容ファイル（添付ファイル項目）

以下の項目は、「研究計画調書」 応募内容ファイル（添付ファイル項目）の内容であり、研究計画調書の後半部分を構成することになります。

研究代表者は、「研究計画調書」 応募内容ファイル（添付ファイル項目）について、文部科学省の科学研究費助成事業ホームページから様式を取得し記入したものを、「電子申請システム」にアクセスしてアップロードしてください（3MB以上のファイルは添付不可）。

作成に当たっては、下記の指示及びそれぞれ所定の記入欄に記載している指示に従ってください。また、様式の余白は、上20mm、下20mm、左20mm、右20mmで設定してあります。余白の設定を変更すると、審査資料を作成する際、文字等の欠落等の恐れがありますので、設定を変更しないでください。

なお、次のような研究計画は公募の対象としていませんので、御注意ください。

- ① 単に既製の研究機器の購入を目的とする研究計画
- ② 他の経費で措置されるのがふさわしい大型研究装置等の製作を目的とする研究計画
- ③ 商品・役務の開発・販売等を直接の目的とする研究計画（商品・役務の開発・販売等に係る市場動向調査を含む。）
- ④ 業として行う受託研究
- ⑤ 研究期間のいずれかの年度における研究経費の額が10万円未満の研究計画

また、今回応募する研究種目について、審査の段階で「競争的資金の適正な執行に関する指針（公募要領4頁参照）」に示される「不合理な重複」の考え方に該当すると判断された場合には、科研費を交付しないことがありますので、研究計画調書を作成する際には十分に御留意ください。

（1）「研究概要」欄

研究計画調書に記載している指示に従って記述してください。

（2）「研究目的」欄

研究計画調書に記載している指示に従って記述してください。

（3）「研究計画・方法」欄

研究計画調書に記載している指示に従って記述してください。

（4）「今回の研究計画を実施するに当たっての準備状況及び研究成果を社会・国民に発信する方法」欄

研究計画調書に記載している指示に従って記述してください。

なお、科研費は国民から徴収された税金等でまかなわれるものであるため、研究者は、その研究成果を社会・国民にできるだけ分かりやすく説明することが求められています。このため、研究成果を社会・国民に発信する方法（例えば、ホームページの作成、研究成果広報用パンフレットの作成、公開行事等への参加、マスメディアへの発表予定）等についても記述してください。（公募要領7～9頁参照）

（5）「これまでに受けた研究費とその成果等」欄

研究計画調書に記載している指示に従って記述してください。

（6）「前回の公募研究の成果等」欄

本欄には、平成28年度開始の研究領域における公募研究の研究代表者として採択されていた研究者が、同一領域の公募研究に応募する場合、前回の研究成果や領域の推進への貢献状況について記述してください。なお、前記に該当しない場合は「該当なし」と記載してください。

注）公募研究の研究期間は2年間（領域設定期間の2～3年目及び4～5年目）で、領域設定期間の1年目と3年目に当たる時期に公募が行われます。

(7) 「人権の保護及び法令等の遵守への対応」欄

該当者は、研究計画調書に記載している指示に従って記述してください。なお、該当しない場合には、「該当なし」と記入してください。

(8) 「応募者の研究遂行能力及び研究環境」欄

研究計画調書の指示書きに従って記入してください。

「(1)これまでの研究活動」は、本研究計画の実行可能性を示すよう、本研究計画に関連した研究活動を中心に記述してください。

記述に当たっては、研究業績（論文、著書、産業財産権、招待講演等）を網羅的に記載するのではなく、本研究計画の実行可能性を説明するとともに、その根拠となる文献等の主要なものを適宜記載してください。（投稿中の論文を記載する場合は、掲載が決定しているものに限りします。）

研究業績を記載する場合は、当該発表業績を同定するに十分な情報を記載してください。例として、学術論文の場合は論文名、著者名、掲載誌名、巻号や頁等、発表年（西暦）、著書の場合はその書誌情報、など。

産前産後の休暇及び育児休業の取得や、介護休業の取得など、研究活動を中断していた期間がある場合は、その事情を本欄に記述しても構いません。